

宿毛市庁舎建設基本構想（案）に対するパブリックコメントに提出された意見等に対する市の考え方（個別回答）

No.	意見・提言	個別回答
1	市民のための宿毛市庁舎交通手段はバスなど公共交通機関	新庁舎へのアクセスについては、基本構想案12ページに記載のように基幹バスと宿毛市コミュニティーバスの連携などにより自身で移動手段を持たない来庁者にも訪れやすくなるよう配慮をする必要があると考えていますので、民間バス会社とも協議する中で最適で持続可能な公共交通ネットワークの確立に向け検討してまいります。
2	庁舎建設による地域の活性化	庁舎建設だけでは地域の活性化にはつながらないものと考えています。新庁舎建設や高規格道路の延伸も視野に入れる中で、既存市街地や宿毛駅周辺を中心とし、道の駅などその他の地域との連携により、地域の活性化につながるような街づくりを行うため、都市計画マスタープランや振興計画の立案を進めることにより、新たなまちづくりを展望していきたいと考えております。
3	資機材や食料の備蓄機能	新庁舎は災害発災時、復旧・復興の司令塔としての機能の継続が求められますので、基本構想案の9ページに示すとおり備蓄機能は一定必要であると考えています。ただし、司令塔機能の確保という面からも市民の皆様の避難場所とは別に途考える必要がありますので、総合的に検討していきます。
4	マンホール（仮トイレ）	基本構想案9ページに示すとおり、マンホールトイレの設置など災害時の排水施設を確保します。
5	高齢者・障がい者のためスポーツできる、運動できる機能があればよい。	新庁舎と運動施設の複合化は考えていませんが、そういった施設のご意見として承ります。
6	<p>今現在の科学技術での浸水対策であっても東北の震災のようにスーパー堤防がこの町を守ると言っておいたのにあのような事になります。</p> <p>ダメージがあることを考えて、避難タワーなども作りヘリポートの数を増やしておいた方がいいと思います。震災後は瓦礫の山で着陸地点から作るようになるでしょうし新庁舎も壊れて数々の機能も役に立たなくなると見た方がいいでしょう。</p> <p>震災の時に太陽発電を利用するための電気による感電なんかもあるそうですよ。片島のフェリーか中古のタンカーを改造して新庁舎にした方が避難場所も確保できていいと思います。</p> <p>宿毛市は避難場所もないですね。宿毛市の橋が落ちたらというか落ちてるとそれだけの死者が出るやら、警察も消防署も動かない（動けない）ことを想定した新庁舎にした方がいいと思います。</p>	<p>小深浦の高台への移転が決定していますので、フェリーやタンカーの新庁舎としての利用については、お答えを控えさせていただきます。</p> <p>避難タワーの建設やヘリポートを増やすことに関しては、宿毛市における災害対策の中で必要性も含めて、今後検討いたします。</p>